2026 年度第 4 回幹事会レジュメ　26 年 10 月 20 日

1. 各団体の状況

2.町田市への再要請の回答と 11/9 の懇談の参加と担当について

（1）生活保護のしおりについて（生健会から？：亀山さん、佐々木さん、芥川さん、尾崎さん）

（3）下水道料金の値上げについて（**10/25　１０時から　尾林弁護士の講演に参加を**）

（4）野津田公園スケートパーク計画について（奥村さん、河合さん・岩崎さん）

3.第１０期介護保険事業計画に向けた要請書の回答について等

（1）「第 10 期介護保険事業計画素案」の市民説明会の開催とパブリックコメントの実施を出来るだけ早くにとの要望を**「市長への手紙等」で提出を！**

例） 市の素案についての主旨を一方的に知る方法だけだと、パブリックコメントを書くうえでも、素案の中身を理解するのは難しいと思います。いまからでも「素案についての説明会」の実施をぜひお願いします。

（2）世田谷区はパブリックコメント終了。

（3）**板橋社保協の「第１０期介護保険料引き下げを求める要請書」等**（別紙参照）

（4）**足立： 10/16～11/16 までパブコメ。介護保険料最大９５０円の値上げが提案 10/3 学習決起集会**：
第９期は最大７００円の値上げ提案に対し、ストプさせるためパブコメ約６７０人、署名３０００筆超を集めて運動をつくり、基準額１０円の値下げをさせ、２３区で一番高い保険料から脱した。

（5）葛飾：9/29 介護学習会、署名運動を提起・展開したい。

・９月お渡しした「私のひとこと」回収：１１月末に国会に提出：１１月懇談会か幹事会に持参のこと

4.今後の行動等

（1）国保料の統一化：都は、パブコメの募集とは別に、１２月ころまで区市町村との協議を行う予定。

⇒**12 月市議会に「都に、これ以上の国保税の負担はできないと、国保加入者を守る立場で東京都に意見書」を出すか？**　都の負担引き上げ、国保料の統一化をやめるように、これ以上の赤字解消をやめる？など

（2）９月市議会「国保の国庫負担割合の引き上げを求める意見書」は賛成 14，反対 21 で不採択

（3）日野社保協では、集合住宅に国保アンケートを配布し、国保加入者の声を集約しています。

5.社会保障と各団体等の運動

（1）後期高齢者の医療関係

1）後期高齢者の医療費窓口負担や保険料へ金融所得反映、２０２９年８月から…厚労省方針：５月に成立した

改正健康保険法で、公布から５年以内に施行。株式の配当や譲渡益などを把握し３０年８月から完全実施。同省案では、２９年１月から金融機関に、配当支払いなどの法定調書を都道府県ごとの広域連合にオンラインで提出を義務化する。（読売新聞 10/16 より）

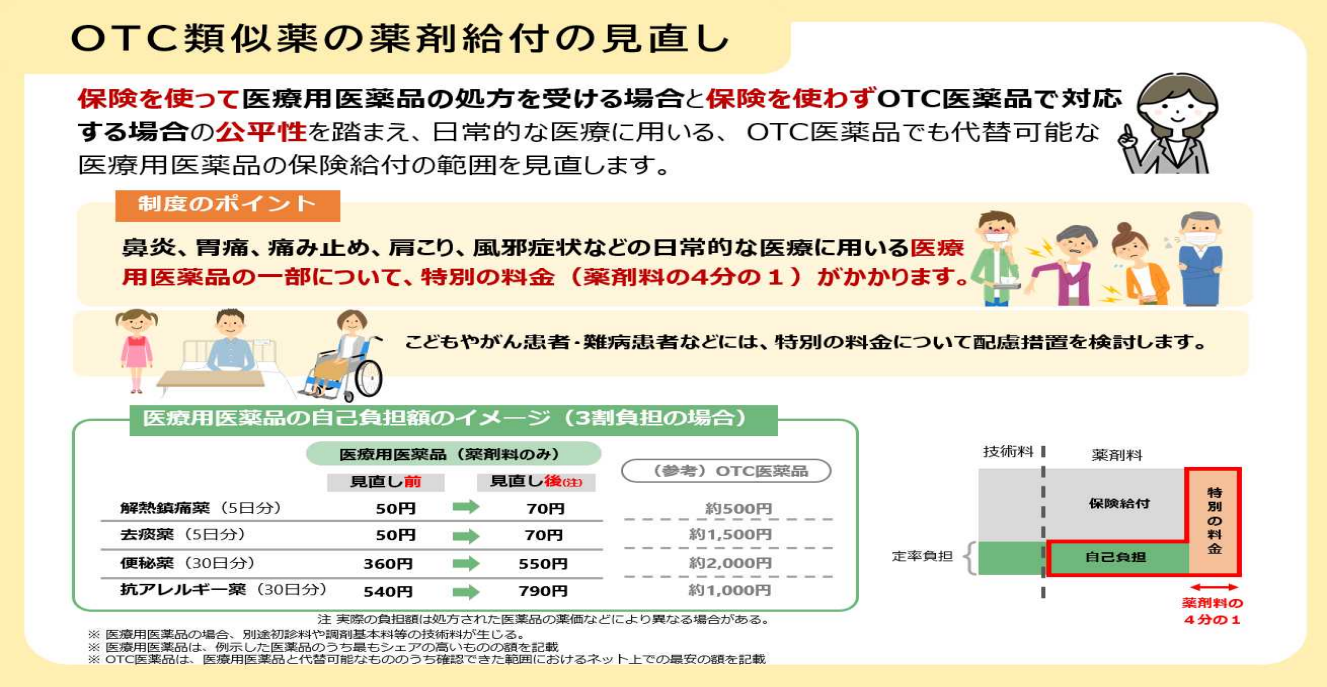
2）後期高齢者医療保険資格確認証：マイナ保険証の方で今回「資格情報のお知らせ」が来た人でも、「資格確認証」の申請をすれば、**次年度以降は自動発行となります。**

（2）医療関係

1）「不安が全く払拭されていない」**病歴が"本人同意なし"で AI 開発に利用？改正個人情報保護法の改正は、**7/10 成立し、同月 17 日に公布。**施行日は未定で、運用を定める政令や、個人データの取り扱いを監督する国の機関・個人情報保護委員会（PPC）の規則も公表されていない。**　（10/8　弁護士 JP ニュースより）

・AI 開発など「統計作成等」の特例要件、個人情報保護委が論点整理（日経新聞　2026 年 10/1 より）
個人情報保護委員会は１日、人工知能（AI）開発などで本人同意なしに個人情報を扱える「統計作成等」の特例について、…特例を適用できる要件や、事業者に求める公表方法や公表事項などを今後詰める。

2）患者のＯＴＣ類似薬の薬剤費の４分の１の別途の負担、2027 年３月１日から。（厚労省の HP より）



＊一部保険外療養に係る別途の負担に対する消費税の取扱いについては、現在、政府内で検討中。
税制改正の議論を踏まえて年末を目途に示す。

①受診控えで重症化…「かえって高くつく可能性」：厚労省の試算によると、約 1000 品目の OTC 類似薬を対象とする新制度の財政削減効果は、年間約 900 億円。…患者の追加負担は薬剤費の 25%に抑えられた。医療費抑制は想定とはほど遠い結果となった。自維両党は今後も負担率などを見直す構えだ。（東京新聞 10/1）

②東京社保協は、OTC 類似薬・高額療養費問題を第 3 回定例都議会に提出します。

（3）年金保険料は本人より事業主負担が多く負担、国際基準で労使折半は数か国*。厚生年金保険法第８２条の改正が必要。財源的には企業の内部留保を利用。　　＊カナダ、ドイツ、ルクセンブルク、アメリカ

（4）訪問介護報酬に職員移動費反映　27 年度改定　厚労省方針（東京新聞 10/20）：地方の事務所を中心に利用者宅までが遠く、移動にコストや時間がかかって経営が厳しくなっているとの声が上がっていた。…移動費用を踏まえて報酬を評価する仕組みに見直す。…移動時間の短さなどに応じて報酬引き下げることを検討する。

（5）中央社保協他

1）介護・認知症なんでも無料電話相談　11/11（水）１０時～１７時　各団体は PR お願い　（別紙参照）
TEL　0120-110-458

2）10.29（木）平和と社会保障を立て直せ！いのちまもる　総行動　　参加費：無料
日時：10 月 29 日（木）午後１時３０分～２時 40 分（集会後、パレードを予定）
会場：上野恩賜公園・野外ステージ（YouTube でライブ配信も行います。）

3）署名**（別紙参照、11/9 懇談会**又は次回幹事会提出を**）**

①医療・介護・福祉を守る政府財政措置を求める団体署名

②ケア労働者のさらなる処遇改善を求める署名

4）地域社保協交流会　11/12（木）１４時～立川会場（地域保健企画ビル 6F）参加者？

5）新宿社保協：誰もが安心して暮らせる住宅政策を求める陳情、高すぎて払いたくても払えない国保保険料の負担軽減のために、公的な支援を求める陳情

6）秋の国保改善運動交流集会　12/6（日）13：30～17：00　オンライン有

次回　11/17（火）　18：30～　中央公民館　学習室　6